



西川町のまち自慢 1位:人柄 2位:月山 3位:水、山菜・きのこ

月山朝日観光協会イメージ
キャラクター「ガッさん」

NETWORK

にしかわ

2021

令和3年

2月号

No.779

だんごや飾りに
願いを込めて・・・

まちづくりテーマ・合言葉 キラリ☆月山 健康 元気にしかわ！

3つの町民運動 ①みんなが主役運動 ②まち自慢運動 ③現役延長運動

主な内容

- P2 | 白銀に包まれる町内
- P4 | 令和2年度生涯学習総合表彰式
- P6 | オンラインで世界とつながる
- P12 | 人事行政の運営などについて

白銀に包まれた町内

歴史的な少雪となった昨シーズンから一転、今冬は昨年末から大雪に見舞われています。

雪の晴れ間、間沢スキー場から一望する町は太陽の光に照らされ、キラキラと輝いていました。

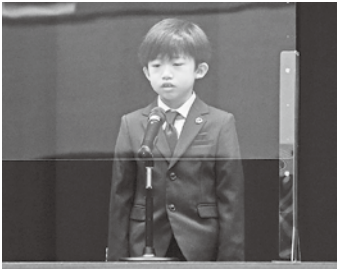


第27回丸山薫少年少女文学賞「青い黑板賞」表彰

第27回丸山薫少年少女文学賞「青い黑板賞」には町内外の小中学生から527点の作品が寄せられました。

審査員長の高橋英司さん(河北町)をはじめとする5人の審査員による厳正な審査の結果、28点の入賞作品が選ばれ、その中で土田晴三さん(西川小1年・大井沢)の「ゆきのにおい」が最高賞となる「青い黑板賞」に輝きました。

式では土田さんによる詩の朗読が行われ、会場は豊かな感性で表現された詩の世界に聴き入っていました。



▶中学校の部

▷おばちゃん／佐竹萌(朝日町立朝日中学校・3年)

▷結晶／加藤誠悠(河北町立河北中学校・2年)

▷由来／奥山陽菜(河北町立河北中学校・2年)

佳 作

▶小学校下学年の部

▷算数／高野夏生(睦合・2年)

▷かぼちゃ／阿部ゆま(吉川・3年)

▷空のわたあめ／吉田有那(海味・3年)

▷前がみ／佐藤綾音(睦合・3年)

▶小学校上学年の部

▷まわりのものたち／高橋若菜(吉川・5年)

▷おかしい事だらけ／鈴木愛来(海味・6年)

▷川／松田紅愛(海味・6年)

▷自分の考えは自分の答え／西谷悠(海味・6年)

▶中学校の部

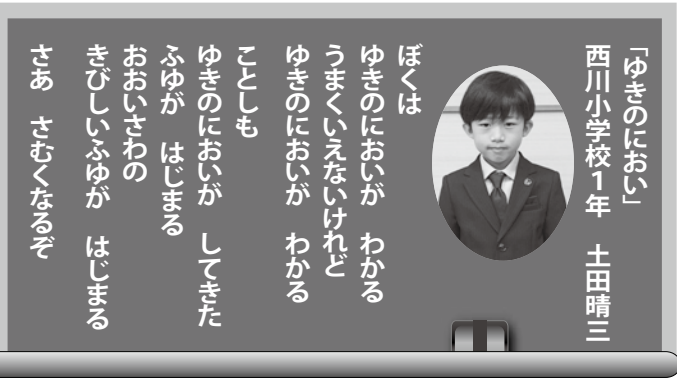
▷雑草／松尾神那(朝日町立朝日中学校・3年)

▷軸／奥山逞(海味・3年)

▷キセキ／井澤千尋(河北町立河北中学校・1年)

▷境界／奥山文斗(河北町立河北中学校・2年)

※敬称略



最優秀「青い黑板賞」

▷ゆきのにおい／土田晴三(大井沢・1年)

優秀賞

▶小学校下学年の部

▷ひまわり

／村山琴彩(寒河江市立柴橋小学校・3年)

▷もしかして／伊藤光佑(吉川・1年)

▶小学校上学年の部

▷青空の鉄棒／安藤まり(間沢・4年)

▷初めてのさいふ／飯野晴久(吉川・5年)

▶中学生の部

▷チャック／佐藤奏(朝日町立朝日中学校・2年)

▷とけこめ／矢作優(河北町立河北中学校・3年)

入 選

▶小学校下学年の部

▷ちょんまげ／高橋明輝(吉川・1年)

▷クモの豪邸／因幡祐法(海味・3年)

▷アイスの運動会／荒木直美(吉川・3年)

▶小学校上学年の部

▷くりかえしの幸せ

／奥山葵生(寒河江市立柴橋小学校・6年)

▷海と空のふしぎ／秋場琉海(間沢・5年)

▷今日も こえる／佐藤優里奈(水沢・6年)

栄光を称えて

令和2年度 西川町生涯学習総合表彰式受賞者の紹介

1月16日、西川交流センターあいべ大ホールで「令和2年度西川町生涯学習総合表彰式」が執り行われ、第27回丸山薫少年少女文学賞「青い黑板賞」の入賞者や、町スポーツ振興功労者、町体育協会優秀選手など、各分野で素晴らしい成績を収めた町民の皆さんを称えました。

西川町スポーツ振興功労賞

全国大会において優勝し、西川町にその栄誉をもたらした個人に対しその功績を称える。 ※敬称略

菊池 憲斗(間沢・日本体育大学4年)

第56回全日本学生カヌースプリント選手権大会

▷男子カヤックシングル1,000m▷男子カヤックシングルリレー

小野 隼人(間沢・立命館大学1年)

第56回全日本学生カヌースプリント選手権大会

▷男子カヤックペア1,000m

志田駿太郎(大井沢・立命館大学4年)

第56回全日本学生カヌースプリント選手権大会

▷男子カナディアンシングル200m▷男子カナディアンフォア1,000m▷男子カナディアンシングルリレー

設楽 勝太(間沢・立命館大学1年)

第56回全日本学生カヌースプリント選手権大会

▷男子カヤックペア1,000m

西川町体育協会優秀選手表彰

町体育協会の表彰規定に基づき地区大会以上のスポーツ大会で優勝・入賞した個人や団体を表彰する。 ※敬称略

栄光賞

※全国大会において優勝した個人及び団体

▶カヌー▷菊池憲斗(間沢・日本体育大4年)▷志田駿太郎(大井沢・立命館大4年)▷設楽勝太(間沢・立命館大1年)▷小野隼人(間沢・立命館大1年)

殊勲賞

※全国大会において入賞した個人及び団体

※東北大会において優勝した個人及び団体

▶カヌー▷荒木岳樹(吉川・立命館大2年)▷吉見優華(海味・同志社大4年)

優秀賞

※東北大会において準優勝または3位入賞した個人及び団体

※県大会において優勝した個人及び団体

▶カヌー▷佐藤奈津(横岫・寒河江高3年)▷荒木詩月(吉川・谷地高1年)

▶バレーボール▷工藤河諭(睦合・山形南高2年)▷清野勇磨(海味・山形南高2年)

▶サッカー▷渋谷竜聖(海味・西川中3年)▷菊地七斗(海味・西川中3年)

▶水泳▷荒木脩汰(吉川・西川中1年)▷紺野きよら(睦合・西川中1年)

▶軟式野球▷小座間優之介(睦合・西川小6年)

進歩賞

※県大会において準優勝または3位入賞した個人及び団体

▶カヌー▷佐藤天真(横岫・谷地高2年)

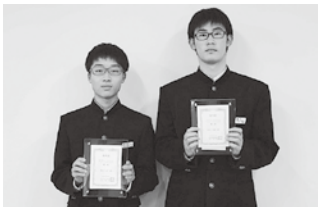
▶スキー▷佐藤和佳(横岫・西川小6年)

▶バレーボール▷西川JVCスポーツ少年団(男子)

奨励賞

※西村山地区大会及びブロック大会において優勝した個人及び団体

▶バレーボール▷西川JVCスポーツ少年団(女子)



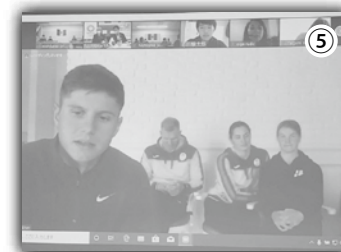
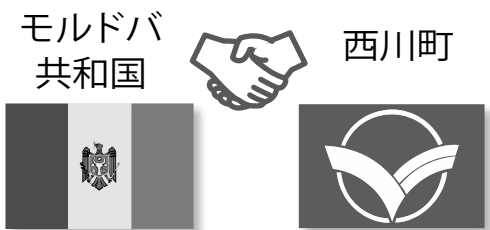
子どもたちがオンライン交流に挑戦！ オンラインで 世界とつながる

昨年から世界中で感染が拡大している新型コロナウイルスの影響で、現在も海外からの渡航が制限されています。そのような中で、インターネットを活用した新しい交流が広がっています。

今回は西川町の子どもたちが体験したオンライン交流の様子を紹介します。

ホストタウン交流事業
昨年の12月19日、東京五輪に向けて本町とホストタウン

ホストタウン交流事業



①西川中学校カヌー部の部員や小学生が参加した／②世界で戦う選手からのアドバイスに耳を傾けた／③同国オリンピック・スポーツ委員会のニコラエ・ジュラフスキ会長からメッセージが届いた／④小川町長が歓迎の言葉／⑤交流会に参加した同国の選手たち／⑥小学生もカヌー上達のため質問をぶつけた／⑦カヌーを通じて交流を深めた

カヌーの強国であるモルドバ共和国の選手と交流を持てる機会を大切に、学んだことを練習に生かしていきたいです。

伊藤直大さん(1年・吉川)

画面越しでもモルドバの選手たちのオーラを感じて緊張しました。今回のアドバイスを元に練習を頑張りたいと思います。

荒木啓佑さん(3年・吉川)

世界のトップ選手と話ができる貴重な体験で、これからの練習について考える機会になりました。大会での成績に繋がりたいです。

鈴木紅葉さん(2年・大井沢)



の関係を経るモルドバ共和国とのオンライン交流会が交流センターで行われました。

当日は町内の小・中学生14人が会場に集まった他、県外の大学などで活躍する町出身カヌー選手もオンラインで参加。オリンピック出場を狙う同国のカヌー選手4人と回線をつなぎ、練習の方法やレースへの心構えなどを質問し、カヌーを通じて交流を深めました。

姉妹校交流事業

昨年12月24日、西川小学校と台湾南湖小学校の姉妹校交流事業が行われました。

2校は昨年、姉妹校の関係を結び、1月に交流事業が予定されていましたが、新型コロナウイルスの影響で中止となりました。その中で、南湖小からインターネットテレビ会議を活用した交流の申し出を受け、今回のオンライン交流会が実現しました。

当日は西川小の5年生34人、南湖小の6年生23人が参加。西川小の子どもたちは西川小太鼓を披露した後、英語で山形県や町の観光地・特産品を紹介。南湖小の子どもたちも台北市内の名所を紹介し、お互いの理解を深めました。

姉妹校交流事業



①英語であいさつをする西川小の児童／②台湾南湖小の子どもたち／③迫力ある西川小太鼓の演奏を届けた／④⑤⑥英語で山形県や西川町の名所・特産品などについて紹介する西川小の子どもたち／⑦台湾のPRIに耳を傾ける子どもたち。お互いの文化に理解が深まった。

お互いの良いところをたくさん知ることができ良い経験になりました。今度は実際に会って交流したいと思います。

工藤典越さん(海味)



言葉は分からなくても、伝えようとしてくれるのを感じて嬉しかったです。台湾もとても楽しそうだと思いました。

荒木貴楽さん(吉川)



台湾の良いところを紹介してもらい実際に行ってみたいと思いました。台湾の言葉も覚えてみたいと思いました。

伊藤惲乃さん(海味)



協働通信

VOL.164

情報の共有をめざして！

まちづくりの推進のため 町議会が町に政策提言を提出する

昨年12月16日、西川町議会から町に事務事業評価と政策提言が提出されました。

事務事業評価は町が実施した事業から9事業を議会が選定し、事業の正当性や効率性などについて評価が行われました。

政策提言は事務事業評価や各常任委員会が行なった所管事務調査の結果を元に、安全・安心に暮らせるまちづくりと農業担い手育成事業の充実について提言されました。

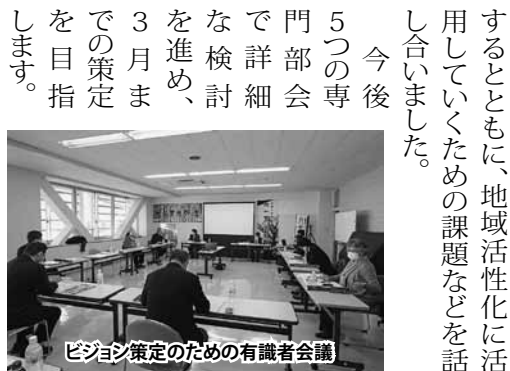


古澤俊一議長から小川町町に提言が手渡された

地域の宝である六十里越街道の 未来に向けた活用を検討

六十里越街道を活用した地域の活性化などに取り組む「出羽の古道六十里越街道会議」では、これまでの取り組み内容を見つめ直し、未来に向けた街道の現代的価値づくりを行うため、今後の活動の指針となる「六十里越街道ステップアップビジョン」の策定をスタートさせました。

昨年の12月18日、交流センターあいで第1回目の会合が開かれ、9人の有識者が六十里越街道の持つ価値について再確認



ビジョン策定のための有識者会議

県北部地区郵便局長会からの 寄付を活用して町の魅力を発信

県北部地区郵便局長会から町に観光PRのため50万円の寄付をいただきました。同会会長の荒木尚人間沢郵便局長が「多くの方に町の魅力を発信し、地域の活性化につなげてほしい」と話し、小川町長に手渡しました。

この寄付を活用し町と観光協会は、フラワートレッキングや月山スノーランドなどをPRする5種類の動画を作成。ドローンによる空撮も取り入れたダイナミックな映像で町の魅力を発信します。



町の観光振興のため活用させていただきます

災害の未然防止を図るため 豪雪対策本部を設置し注意呼びかける

雪が降り続き、積雪量が過去10年の平均を上回る状況となったことから、町では情報収集や災害の未然防止を図るため、昨年12月17日に「西川町豪雪対策本部」を設置しました。

町内では降り続く雪のため停電や倒木による通行止めなどの被害が発生しました。

また、除雪や雪下ろし中の事故も発生しています。除雪や雪下ろしの際は、安全な作業を心がけましょう。

雪量観測(2月9日時点)				
	R3.2.9 現在の 積雪量	昨年度 同日の 積雪量	過去 10年平均 積雪量	S48年度 同日の 積雪量
海 味	102cm	27cm	74cm	198cm
本道寺	231cm	78cm	188cm	300cm
大井沢	237cm	127cm	218cm	328cm
志 津	430cm	296cm	421cm	670cm

月山筍の美味しさを 詰まったパスタ完成

この度、有限会社玉谷製麺所（睦合・代表取締役Ⅱ玉谷隆治さん）が、月山筍を練りこんだ「月山筍パスタ」の販売を開始しました。

月山筍パスタは町が進める町ぐるみ山菜きのこ産業振興プロジェクトの中の商品開発事業の一つとして開発されました。

町特産の山菜を活かした商品開発として町が同社に委託。月山筍の美味しさを引き出すため一本丸焼きにしたものを粉末化してパスタに練りこんでおり、月山筍の香ばしさと甘さを味わうことができます。

同社専務の玉谷貴子さんは「パスタを通じて西川町や月山筍に関心を持ってもらえれば嬉しいです」と話してくれました。



新開発の月山筍パスタ

災害時の安全・安心を守るため 町・消防・警察が協力協定を締結

1月21日、寒河江警察署で自治体・消防・警察3者間における災害相互協力協定書の締結式が行われました。

協定は自治体と消防、警察が連絡体制を確立することで、災害発生時に迅速かつ正確な情報共有を行い、住民の生命・身体の安全を確保することなどが目的。式では西村山1市4町の首長と佐藤知消防長、高橋喜智弘警察署長が締結書に署名し、協定を締結しました。



自治体・消防・警察による災害に備えた協定が結ばれた

人権に関する身近な相談役として活躍 高橋千鶴さんを人権擁護委員に委嘱

この度、高橋千鶴さん（吉川）が新たに人権擁護委員の委嘱を受け、1月19日、役場で委嘱状の交付式が行われました。

式では山形地方法務局寒河江支局長が「法務局と連携し、地域の中で人権を守る活動に協力をお願いします」と依頼し、高橋さんに委嘱状を手渡しました。

また、3期9年にわたり人権擁護委員として活動し、退任された柴田万喜子さん（睦合）に感謝状が贈られました。



新たに人権擁護委員に委嘱された高橋さん(左)と長く人権擁護委員として活躍いただいた柴田さん(右)

山形連携中枢都市圏が14市町に拡大 さらなる連携による活性化を目指す

1月12日に、新たに尾花沢市・大石田町と山形市の間で山形連携中枢都市圏連携協約が締結されました。

これにより、山形連携中枢都市圏の連携市町が、村山地区全域の7市7町（山形市、寒河江市、上山市、村山市、天童市、東根市、尾花沢市、山辺町、中山町、河北町、西川町、朝日町、大江町、大石田町）に増えました。

各市町の強みを組み合わせ、一丸となり、東北地方の中でも一番元気なエリアとして発展していくことを目指します。

山形連携中枢都市圏とは・・・

山形連携中枢都市圏とは、山形市を中心として自治体の枠を超えて連携し、経済の活性化や都市機能の強化、生活サービスの向上を図ることなどを目的に、昨年、村山地域の6市6町でスタートしました。今回、2市町が加わったことで村山地域全域がその圏域となり、人口規模は約55万人（2015年度時点）となります。

各市町が連携して様々な施策を実施し、地域の活性化を通じて

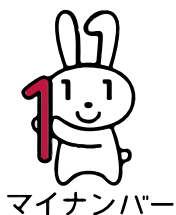


締結式の様子

まだマイナンバーカードをお持ちでない方に QRコード付き交付申請書が送付されます！

令和3年1月から3月にかけて、マイナンバーカードをまだお持ちでない方に、地方公共団体情報システム機構（略称：J-LIS。都道府県や市区町村が共同で運営する組織）からマイナンバーカード交付申請書が送付されています。（75歳以上の方・令和2年1月1日以降出生、または国外から転入された方・在留期間の定めのある外国人住民の方を除く）

マイナンバーカードは令和3年3月（予定）から健康保険証としても利用できるなど、活用の幅が広がっています。この機会にマイナンバーカードの申請をお願いします。

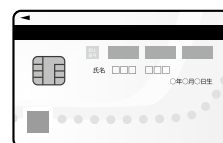


マイナンバーカードについて

マイナンバーカードはプラスチック製のICチップ付きカードで、券面に氏名や住所、生年月日、性別、マイナンバー（個人番号）と本人の顔写真などが表示されます。本人確認のための身分証明書として利用できるほか、自治体サービス、e-Taxなどの電子証明書を利用した電子申請など様々なサービスが利用できます。

また、2021年3月末までにマイナンバーカードを申請すると、カード取得後に申し込みの手続きを行うことで、キャッシュレス決済でチャージや支払い（2021年9月末までが対象）をした際、最大5000円分が還元される「マイナポイント」も受け取ることができます。

マイナンバーカードのイメージ

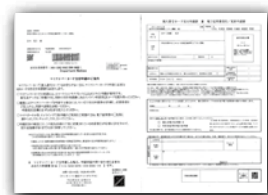


送付される書類は・・・

申請書などの書類がこのような封筒に入って届きます。

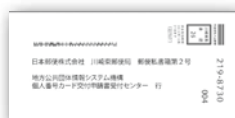


①送付状・交付申請書



交付申請書をもとに申請を行います。

②返信用封筒



郵送で申請する場合に使用します。

③交付申請の案内パンフレット



④マイナポイントパンフレット



マイナンバーの申請方法は・・・ 以下のいずれかの方法で申請できます。

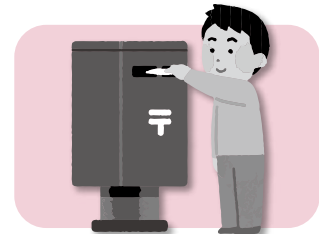
1 役場窓口で

- ①本人確認書類（顔写真付き1点もしくは顔写真なし2点）、通知カード、住基カード（お持ちの方）を持って役場窓口で申請します。
- ②顔写真を撮影し、暗証番号を設定します。



2 郵便で

- ①個人番号カード交付申請書に署名または記名・押印し、顔写真を貼り付けます。
- ②申請書の内容を確認し、返信用封筒に入れて、郵便ポストに投函します。



3 パソコンで

- ①顔写真を撮影し、パソコンへ保存します。
- ②交付申請用WEBサイトにアクセスします。
- ③画面にしたがって必要事項を入力し、顔写真を添付して送信します。



4 スマートフォンで

- ①スマートフォンで顔写真を撮影します。
- ②交付申請書のQRコードを読み込み、申請用WEBサイトにアクセスします。
- ③画面にしたがって必要事項を入力し、顔写真を添付して送信します。



○マイナンバーカードに関する手続きは原則予約制です。不明な点は町民税務課 町民生活係（TEL：74-4118）まで。

町の施策をズームアップ 西川町を元気な町に!! 町が展開する事業あれこれ



～事業の紹介やその進捗状況について お伝えします～



第74回

◆町内でも増加する空き家の状況をお知らせします

担当課／総務課

■空き家の定義

空き家とは建築物もしくはそれに付随する工作物で、居住やその他の用途に使用されていないことが常態であるもの（門や塀、敷地内の草木も含む）をいいます。

この場合の建築物とは、住宅だけではなく店舗や工場なども含まれ、これが概ね1年間を通して使用されていない場合、空き家と呼称します。

お盆や正月に帰省などで年に1回程度使用する建築物は、定義上空き家には該当しないことになります。

■空き家の現状

少子高齢化に伴う人口動態の変化や、一人暮らしの高齢者の増加などに伴い、全国的に空き家の発生は増加しており、平成30年住宅・土地統計調査では、全国の空き家数はおよそ846万戸であり、平成25年調査の820万戸を上回る結果となっています。

空き家は高齢世帯の持家が持主が亡くなるなどした後に家族など相続人に上手に管理

されなくなることや、中古住宅として市場に出回っても需要に合わず売れないことが要因で発生します。

少子高齢化や人口減少によって、今後空き家が増えつつ増加していくことが懸念されています。

■空き家の調査

町では町内の空き家の発生状況を把握するために令和元年10月から11月にかけて空き家現地調査を実施しました。

この調査は課税情報や水道開栓情報を利用して空き家候補物件をリスト化し、外観目視で空き家の状態や近隣住宅との状況を把握するもので

表1 (単位:戸)

地 区	空き家の数		
		住宅	住宅以外
睦合	10(11)	9(11)	1
海味	22(10)	16(10)	6
間沢	9(5)	6(5)	3
吉川	10(16)	9(15)	1(1)
沼山・原	12(10)	12(10)	
入間・小山	17(9)	17(8)	(1)
綱取	7(5)	7(5)	
岩根沢	1(1)	1(1)	
水沢	8(8)	7(8)	1
本道寺・月岡	10(4)	5(4)	5
月山沢・志津	2(2)	(2)	2
大井沢	14(13)	13(13)	1
合計	122(94)	102(92)	20(2)

※カッコ内は平成29年調査結果

■空き家に関する指導

町では、空き家に係る事故や犯罪を防止し、生活環境改善を図るために平成24年に「西川町空き家等の適正管理に関する条例」を制定し、空き家の適正管理に必要な施策を講じています。

特に、近隣の住宅や隣接する道路に対して危害を及ぼすような空き家がある場合は、条例に基づき町から助言や指導を行い、

速やかに改善するよう求めています。しかし、町からの指導に応じない事例がありますので、今後とも指導を続けていきます。

■空き家の適正管理

全ての空き家が問題を抱えているわけではなく、中には適正に管理されている物件もあります。空き家でも建築物等は個人の財産であり、管理は所有者が行わなければならない。適正に管理されていない空き家は老朽化が進みやすく、積雪などで倒壊する危険が高まったり、雑草や草木の繁茂により景観を損うなど様々な問題が発生します。発生した空き家は町の「空き家バンク制度」を利用するなどして適正な管理にご協力をお願いいたします。

※町が行っている町内の売却や賃貸が可能な空き家の情報提供制度

お問い合わせ

総務課危機管理係

☎0237・74・4404

人事行政の運営等の状況について

西川町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例に基づき、令和元年度の西川町の人事行政の運営等の状況について、その概要を公表します。（職員の給与の状況については、令和2年12月15日発行の町報に掲載していますので、そちらをご覧ください。）

■お問い合わせ先／総務課庶務係 ☎0237-74-2119

1 職員の任免および職員数に関する状況

（１）部門別職員数 （各年度4月1日現在）

区分 部門		職員数		対前年 増減数	主な 増減理由
		令和 元年度	令和 2年度		
一般行政 部 門	議 会	2	2	0	
	総 務	25	22	▲3	業務体制の 見直し
	税 務	5	5	0	
	民 生	16	17	1	業務体制の 見直し
	衛 生	6	7	1	業務体制の 見直し
	農 水	12	11	▲1	業務体制の 見直し
	商 工	5	6	1	業務体制の 見直し
	土 木	5	5	0	
特別行政 部 門	小 計	76	75	▲1	
	教 育	16	18	2	業務体制の 見直し
	小 計	16	18	2	
公営企業等 会 計 部 門	病 院	42	42	0	
	水 道	4	4	0	
	下水道	3	3	0	
	その他	9	9	0	
	小 計	58	58	0	
合 計		150	151	1	

（２）採用者数 （単位：人）

区 分	令和元年度	平成30年度
行 政	3	2
保 健 師	0	0
指 導 主 事	0	0
薬 剤 師	1	0
理学療法士	1	0
看 護 師	0	4
合 計	5	6

（３）退職者数 （単位：人）

区 分	令和元年度				平成30年度			
	定年	早期	その他	小計	定年	早期	その他	小計
行 政	1	0	0	1	3	0	0	3
保健師	0	0	0	0	0	0	0	0
指導主事	0	0	1	1	0	0	0	0
医 師	0	0	0	0	0	0	0	0
薬剤師	0	0	0	0	1	0	0	1
理 学 療法士	0	0	0	0	0	0	0	0
看護師	0	1	0	1	0	0	0	0
技労職	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	1	1	1	3	4	0	0	4

2 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

（１）勤務時間 [令和2年4月1日現在]

勤務開始時刻	勤務終了時刻
午前8時30分	午後5時15分
休憩時間	一日の勤務時間
正午～午後1時	7時間45分

※週38時間45分勤務の一般的なもの。

（２）各種休暇の概要 [令和2年4月1日現在]

- ▼年次有給休暇／ 1年につき20日付与される休暇（20日を上限に残日数を翌年に繰越可）※平成31年1月から令和元年12月までの1人当たりの平均取得日数11.1日（町長部局の職員で、現業・医師・看護師は除く）
- ▼病 気 休 暇／ 職員が負傷または疾病のため療養する必要がある、そのことによって勤務しないことがやむを得ないと認められる場合の休暇
- ▼特 別 休 暇／ 結婚、出産、その他特別の事由により、職員が勤務しないことが相当であると認められる休暇
- ▼介 護 休 暇／ 配偶者、父母、子等を2週間以上の期間にわたり日常生活を営むのに支障があるものの介護をするため、勤務しないことが相当であると認められる場合の休暇、通算6月までの3回以下の期間（無給）

3 職員の分限および懲戒処分の状況

（１）分限処分者数 [令和元年度]

分限処分とは、心身の故障等の理由にて、公務能率の確保の観点から、本人の意に反して行われる処分です。

区 分	降給	降任	休職	免職
処分者数	0	0	1	0

（単位：人）

（２）懲戒処分者数[令和元年度]

懲戒処分とは、職員の一定の義務違反に対し、職員の道義的責任を問うことで、公務の規律と秩序を維持する目的のために行われる処分です。

区 分	戒告	減給	停職	免職
処分者数	0	1	0	0

（単位：人）

4 職員の服務の状況

（１）職務専念義務の免除

職員は、地方公務員法の規定により法律その他条例に特別の定めのある場合を除いて、勤務時間中は職務に専念する義務があります。職務専念義務が免除される例としては、次のような場合があります。

- ▼研修を受ける場合
▼学校等から依頼を受け講演等を行う場合

（２）営利企業等への従事許可

職員は、地方公務員法の規定により、任命権者の許可を受けなければ、営利企業の役員等への就任や自ら営利企業を営むこと、報酬を得て事業や事務に従事することができません。

（３）休業等制度

- ▼育児休業等制度（人）
育児休業（3）・部分休業（0）・育児短時間勤務（0）
- ▼自己啓発等休業制度（人）
大学等課程の履修または国際貢献活動を行う場合（0）
- ※括弧書きの数字は令和元年度の取得者数

6 職員の福祉および利益の保護の状況

（１）職員の福利厚生事業の概要 [令和元年度]

▼保健事業

事 業 名	概 要	実施主体
共済総合健診	基本健診（全員）、胃がん、大腸がん、肺がん検診（40歳以上）	町、共済組合
婦人科検診	子宮がん検診（希望者）、乳がん検診（30歳以上の希望者）	共済組合
ドック等	退職前人間ドック助成、節目年齢人間ドック助成、脳ドック助成	互助会
健康増進	運動セミナー、健康教室、レシピト・健診等データ活用	共済組合
メンタルヘルスケア	ストレスチェック、心理カウンセラーによる電話相談、研修会、産業医等による相談窓口	町、共済組合

▼給付事業

事 項	共済組合	互助会
傷 病	一部負担金払戻金・高額療養費	一部負担金補助金
死 亡	埋葬料附加金・遺族共済年金	弔慰金
結 婚		結婚祝金
出 産	出産費	

（３）職員の勤務条件に関する措置の要求・不利益処分に対する不服申し立ての状況

職員は、給与、勤務時間その他の勤務条件に関して、山形県公平委員会に対し、適当な措置がとられるよう要求することができます。また、懲戒処分その他意に反する不利益な処分を受けた場合は、同委員会に対して不服申し立てをすることができます。本町においては、令和元年度はいずれの事案ともありませんでした。

5 職員の研修の状況

区分	内 容			
基本研修	概 要	それぞれの階層ごとに職務遂行上必要な知識、技能、能力の向上を図る。		
	研修名	新採、初級、中級、上級、係長、課長 等		
	研修数	7	受講者数	31人
特別研修	概 要	施策の構築などに必要な政策形成能力、職務上の高度な専門的知識、技術の向上を図る。		
	研修名	法制、税務、プレゼンテーション、クレーム対応、接遇 等		
	研修数	27	受講者数	153人

※表中、共済組合は山形県市町村職員共済組合、互助会は山形県市町村職員互助会を表しています。

▼貸付事業

事 項	最高限度額	貸付利率
普通貸付	200万円	2.66％
特別貸付	200万円	2.66％
住宅貸付	1,800万円	2.66％
在宅介護対応	300万円	2.40％

実施主体：共済組合

▼町職員厚生会の事業費負担

職員一人あたりの掛金	事業主の公費負担額
給料月額×0.1％×12カ月	0千円

（２）公務災害の状況 [令和元年度]

	認定件数		
	負傷	疾病	計
公務災害	3	0	3
通勤災害	0	0	0
計	3	0	3

やったね! むし歯ゼロのお友だち



年長児

西川保育園の年長児を対象にした歯科検診で、むし歯のなかった子どもたちを紹介します。1月19日ににしかわ保育園で表彰式が行われ、健康福祉課長が「これからも歯磨きをしっかりと、大切な歯を守ってください」と呼びかけ、むし歯0を達成した子どもたちに表彰状やメダルなどを手渡しました。



設楽朔弥(睦合)
さくやくん



阿部遼馬(吉川)
りょうまくん



高野啓心(睦合)
けいごくん



井場悠都(水沢)
ゆうとくん



山崎桜都(海味)
おとちゃん



荒木桜雅(間沢)
おつがくん



飯野琉星(水沢)
りゅうせいくん



佐藤彪牙(海味)
ひょうがくん



山木この実(大井沢)
このみちゃん



佐藤仁奈(間沢)
になちゃん



高橋心愛(吉川)
ここなちゃん



荒木優花(間沢)
ゆうかちゃん



大泉真奈(入間)
まなちゃん



佐藤葉月(水沢)
はつきちゃん



西谷惟(海味)
ゆいちゃん



吉田ひな(海味)
ひなちゃん



秋場徹晴(海味)
てつはるくん



太田謡(睦合)
ようちゃん



村田真生(海味)
まおちゃん

3歳児

12月2日に行われた3歳児検診でむし歯0だった子どもたちを紹介します。

文学賞受賞展を開催



1月21日、本屋大賞ノミネート作品が発表されました。図書館では、本屋大賞ノミネート作品を中心に2020年の文学賞を受賞した作品を展示貸出しています。

注目の一冊! 元西川町地域おこし協力隊の著書です

「泉佐野市とふるさと納税の真実」

2008年度に始まった「ふるさと納税」制度に参加し、2017年から3年連続で日本一の寄付額を集めた大阪府泉佐野市。ところが2019年、新しいふるさと納税制度の対象外にされてしまいました。これを不服として除外処分の取り消しを求めて総務省を提訴したことは、まだ記憶に新しいと思います。

泉佐野市の舞台裏を細かく取材していて、まるでドキュメンタリー映像を見ているようです。

著者は、西川町で地域おこし協力隊の活動をしていた中道達也さん。ぜひ読んで欲しい1冊です。



図書館さっしゅっす。



楽しい本がたくさん
みんな集まれ

\\(^.^)/

「2年ぶりの雪と任期後の活動」

今月は…



松井 侑編

月山のある町
西川町で…(^^)/

我ら、地域おこし協力隊!!

私たちは都市部から西川町に移住してきました。この町に暮らしながら、地域行事に参加したり地域の皆さんとつながりながら、少しでも地域を元気にできたら…。そんな思いを抱きながら、自分の生きる道も探り続けています。私たちが体験し感じたことなどを紹介します!

去年の暖冬のせい
か、西川の雪という
ものを再認識させられ
ています。

志津の雪旅籠制作が始まりました。今年はコロナウィルスの影響で例年のような開催はできないのですが今年も制作のお手伝いをさせていただいています。志津の皆さんと一緒に制作できることや、その時々で表情を変える雪に試行錯誤することがとても楽しいです。今年も呼んでいただいて感謝しております。規模は縮小しての制作となりますが、雪旅籠に明かりが灯るのが楽しみです。

任期も半年を切り、色々と考えさせられています。

コロナの影響もあり、やりたい事とできる事など去年までの自分の考えを直す直さなくてはなと思っています。

西川で生活していくこと自体は難しいことではないのですが、自分のやりたいことを織り交ぜていくとなると少し難しい現状です。今は色々な意味で耐え忍ぶ時なのかもしれませんね。

任期としては考えるともう短いですが、西川町民としてはまだまだ先は長いので時間をかけて考えていきたいです。



わいわい ひろば

第117号

保育の理念：子どもに愛と生きる力を

- 保育目標**
- 雪のようにきらきら輝く子
 - 緑のようにやさしくあったかい子
 - 太陽の样につよくたくましい子

大切にしていること

- ★しっかり看つめること
- ★ぎゅっとハグすること
- ★自分の興味を満喫させてあそぶこと
- ★思いっきりカラダを動かすこと
- ★大人みんなで精一杯愛すること
- ★大人も育つこと

保育園コーナー

いらっしやいませ GO・TOそらショップ

保育園の楽しかった思い出、出べスト3に入る恒例の行事が「お店屋さんごっこ」。年長児が憧れの店員になって、商品を作り、お店の準備をし、販売を行います。

約1カ月半の間、どんなお店にしようか、何を作ろうかなど話し合いながら、紙や廃材を使って商品を作り上げました。お店に並ぶ商品はどれも手作りの味ある作品ばかり。お化け屋敷やトロッコ列車、ボウリングなどのアトラクションコーナーも加わり、賑やかなそらショップとなりました。

店員役の年長児は小さいお友だちに優しく商品の説明をしたり、お買い物袋に商品を入れるのを手伝ったり、トロッコを押して楽しませてあげたりと奮闘してくれました。思いやりの心が育っていることを感じられる場面が、所々でありました。みんなを楽しませた後は自分たちが、お店を楽しむ時間。そらショップに、大きな歓声と活気があふれ、お店屋さんごっこの半日を、めいっばい楽しんだ子どもたちでした。



楽しいアトラクションも盛りだくさん



しっかりとお買い物のお手伝い



店頭に手作りの商品が並びました

給食コーナー

食育わんぱく教室 炊き立てのご飯の味って どんな味？

〓 ねらい 〓
〓 自分で作る喜びとそれを味わう楽しさを体験する

〓 地域の食材に感心を持つ
毎年、(株)米月山から、つや姫を贈呈していただいています。今年度は9キロのつや姫をいただき、食育教室とお楽しみ給食で使用させていただきます。

食育教室では炊き立てのご飯のにおいをかいだり、自分でおいにぎりを作って食べるなどの経験をした子どもたち。栄養士さんの食育教室は、いつも、子どもたちのワクワクを引き出してくれる楽しい学びの時間です。



エプロンと三角巾で準備完了



手づくりのおにぎりおいしいな



おいしくなるようお願いを込めて



炊き立てのご飯はいいにおい

適切な運動指導で 健康づくりを 応援します！



伊藤貢さん

お元気ですか？

まちの保健室から

PART 274

今回は主に太ももの裏側の筋肉やふくらはぎを伸ばす運動(ストレッチ)

息を止めずに、痛み持ち良いところで、ゆっくり15秒数えて、2〜3セット行いましょう。



正面から



側面から

- ・脚と反対側の手でつま先を触ります。難しい方は、スネでも大丈夫です。
- ・腰から曲げずに、できるだけ、「股関節から前に倒す」「胸を前に倒す」様なイメージで伸ばしてみましょう。

〓 注意点: 柔軟性には個人差があります。関節可動域制限がある方や体が硬いと感じる方は、ご自身の体に合わせて、無理のない体勢に調節してください。

※痛みは、体からの赤信号のサインです。体に痛みを感じた時は運動を中止してください。

冬場の運動、ストレッチから始めてみよう！

体を動かす機会を作っていますか？「雪もあるし、寒いし」となかなか積極的に動けないかもしれませんが、できることをできるだけやってみましょう。
今回はストレッチの話です。ストレッチは簡単にいうと筋肉を伸ばす運動です。柔軟体操ともいったりします。ストレッチの効果は、体を動かしやすくする(関節可動域改善効果)、代謝改善、疲労回復など様々です。
「外に出るのは、億劫だな」と思った方は、体をちょっと伸ばしてみるから、はじめてみましょう。

年齢を問わず高齢者もたんぱく質をしっかりとうろう！

たんぱく質が不足すると、高齢者は筋肉が衰えるなど「フレイル」(虚弱)という状態に陥りやすく、運動・認知機能が低下してしまいます。

厚生労働省が発表している日本人の食事摂取基準では、若者と高齢者のたんぱく質必要量がほぼ同じになっています。年をとるとあまり動かないから粗食でよいという方もいますが、健康を維持するためには、たんぱく質をしっかり食べることが重要になります。1食で『片手の平一杯分』は食べるように心掛けましょう。

一食の目安 肉や魚=70〜90g 卵=1個 豆腐=1/4丁 納豆=1パック
食改(ヘルスメイト)のおすすめメニュー「電子レンジで作る鶏ハムより簡単」

食で健康・元気！

毎月19日は「減塩・野菜の日」
食生活を見直す日として、食塩マイナス1g
・野菜プラス1皿を心掛けましょう。



材料(4人分)

鶏胸肉	1枚(約200g)
片栗粉	大さじ1
砂糖	大さじ1
鶏がらスープの素	大さじ1
酒	大さじ1
ごま油	小さじ1
食塩	小さじ1
生姜 すりおろし	適量
にんにく すりおろし	適量
こしょう	少々

作り方

- ①鶏胸肉は皮をとり、全体にフォークで穴をあけておく。そぎ切りにする。
- ②調味料をポリ袋に全部入れて、鶏胸肉(そぎ切りにしたもの)を入れて、5〜7分位置いておく。
- ③耐熱皿に②を並べてふんわりラップをして、5分レンジで加熱する。(しっかりと味がつきます)
- ④盛り付けをして、レタスやベビーリーフを添える。



縁起の良い水で受験生を応援

中学3年生に合格祈願水贈呈

高校受験を目前に控えた西川中学校の3年生52人を応援するため、町と西川町総合開発(株)から若水と合格祈願水が贈られました。

1月8日に同校で贈呈式が行われ、伊藤教育長が「町民の皆さんの応援の想いが詰まった水を飲んで、夢に向かって頑張ってください」と呼び掛け、水を手渡しました。

生徒を代表し日塔響生さん(海味)は「それぞれの志望校合格を目指して、全力を出せるように頑張ります」と力強く意気込みを語りました。



贈呈式の様子

元旦に汲んだ若水で邪気払いを

月山自然水・若水の製造

元旦の朝、月山銘水館では若水の製造が始まりました。

若水は元日の早朝に汲まれた水のこと、1年の邪気を払う縁起物とされ、ギフト用などとしても人気があります。

当日は神事を行った後、ペットボトルへの充填や箱詰めなどの作業が行われ、2リットル約7000本を製造しました。

同社の井場安則さんは「新型コロナウイルスが収束し、幸せな年になるようお願いを込めて製造しました。若水を飲んで健康に一年を過ごしてほしいです」と話してくれました。



若水製造の様子

子どもたちの健康を守るため

西川ライオンズクラブから検温器の寄贈

昨年12月23日、西川ライオンズクラブから、新型コロナウイルスの感染予防に役立ててほしいと、町に非接触式検温器2台を寄贈していただきました。

寄贈式で同クラブ会長の佐藤安広さんは「県内でも感染が拡大している状況なので、子どもたちが安心して生活を送れるよう役立ててください」と話し、小川町長に手渡しました。

寄贈された検温器はモニターで人の顔を検出し、触れることなく体温を測ることができるもので、西川小学校とにしかわ保育園に設置しています。



子どもたちの健康を守るため活用します



保育園に嬉しい絵本のプレゼント

西川月山ロータリークラブが絵本を寄贈



大切にに使わせていただきます

1月8日、西川月山ロータリークラブ(会長 設楽光利さん)からにしかわ保育園に絵本が贈られました。

子どもたちはたくさんの絵本に大喜びでした。

卒業制作通じて地域材に親しむ

西山杉で卒業制作

西川小学校6年生43人が、西山杉を使った卒業制作に取り組んでいます。

これは子どもたちに地域材である西山杉に親しんでもらおうと、山形みどり環境税を活用して行われたもの。1月26日には月山やまちから研究会(会長 渡邊敏博さん)のメンバーが同校を訪れ、西山杉の特徴や森林保全の取り組みなどを紹介しました。

子どもたちは西山杉の一枚板に座右の銘を彫り、色付けを行なって世界にひとつの卒業記念品を完成させました。



月山杉の焼印を押す子どもたち

1年の幸せを願うだんごさし

西川小学校だんご木集会

1月13日、西川小学校でだんご木集会が行われ、2年生27人が小正月の伝統行事であるだんごさしを体験しました。

当日は西川町老人クラブ連合会のメンバー6人が同校を訪れ、だんご作りや飾り付けをお手伝い。子どもたちは飾り付けに込められた思いなどを教わりながら、だんご木を飾り付けました。

同クラブ会長の阿部富雄さん(吉川)は「皆さんが幸せに過ごせるようお願いを込めて飾り付けたので、勉強や運動を頑張ってください」と子どもたちに呼び掛けました。



だんごやぶなせんべいなどで賑やかに飾り付けた

月山志津温泉で新源泉開き

月山志津温泉3号源泉開湯式

月山志津温泉3号源泉の開湯式が、昨年12月24日、同所で開かれ、関係者など約20人がテラブカットなどを行い開湯を祝いました。

新源泉は1号源泉の湯量が減少していることを受け、月山観光事業協同組合が、町などの協力を得て2019年8月から掘削を行なってきました。

式で同組合理事長の志田直美さんは「早く新型コロナウイルスが収束し、新しいお湯を大勢の方に楽しんでもらいたい」とあいさつ。バルブが開かれると、配管から豊富なお湯が流れ出しました。



バルブを開けるとお湯が流れ出た

サンタクロースがやってきた

にしかわ保育園に人権サンタ

12月25日、にしかわ保育園に人権サンタが来園しました。

人権サンタは子どもたちの「思いやり」や「優しさ」など豊かな心を育むことを目的に、寒河江人権擁護委員協議会が毎年行っている事業。今年は町内の人権擁護委員4人がサンタクロースに扮して保育園を訪問しました。

人権サンタが「お友達に意地悪したりせず、みんな仲良くしてください」と呼び掛けると、子どもたちは元気に返事をして、笑顔でプレゼントを受け取っていました。



サンタクロースの登場に大興奮

